

アンコンシャス・バイアスとは

「無意識の思い込み・偏見」のことを「アンコンシャス・バイアス」といいます。
「アンコンシャス・バイアス」は誰にでもあるものです。自分自身のバイアスに気づかずにいると、知らないうちに相手を傷つけたり、自身の可能性を狭めてしまうことがあります。

代表的な種類と身近な具体例

ステレオタイプバイアス	正常性バイアス	集団同調バイアス
ある属性(性別、学歴、世代、国籍など)に対する先入観や固定観念でみんなそうだと思い込んでしまうこと。 ・高齢者はスマホが苦手 ・女性はきめ細やかな気遣いができる	危機的な状況が迫っていても、そのことを過小評価し、自分に都合のいいように思い込んでしまうこと。 ・災害警戒情報が出て、「うちは大丈夫」と思い避難をしない	多くの人がそう考えて行動しているなら、それが正しいと思い周りと同じように行動してしまうこと。 ・みんなが賛成しているから、自分もつい賛成してしまう
確証バイアス	慈悲的差別	インポスター症候群
自分の考えを支持する情報や自分が期待する情報だけを集めてしまうこと。 ・情報を自分の都合がいいように解釈し、他の意見を聞こうとしない	自分より立場が弱いと思う他人に対して、本人に確認せず先回りして不要な配慮や気遣いをする。こと。 ・高齢者や女性というだけで、力仕事から除外する	実力や可能性があるにも関わらず、自分を過小評価してしまうこと。 ・「責任あるポジションを任せたい」と言われたが、「私には無理」「どうせできない」と断る

気づきから行動へ

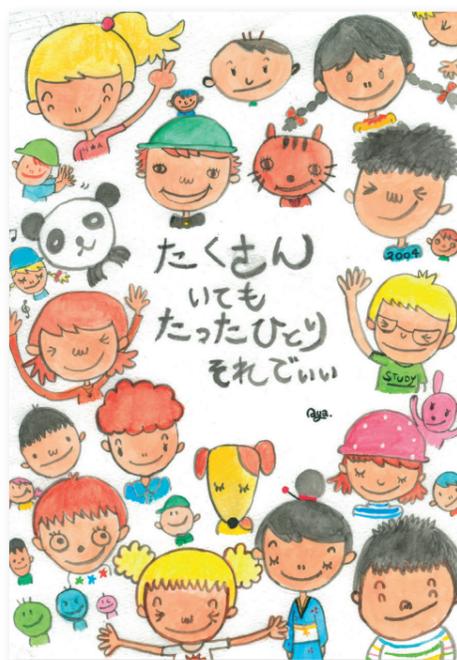
差別は個人の間での問題のように見えますが、実は社会の構造や意識によっても起こるものです。

「アンコンシャス・バイアス」への気づきは、一人ひとりの違いを認め合う多様性社会の実現に向けた第一歩です。

バイアスは無意識であるがゆえに完全になくすことは、難しいものです。その影響を最小限にとどめるために、次のような行動をしてみませんか。

- アンコンシャス・バイアスがあるかもしれないと自覚する
- 判断するとき、偏見や思い込みがないか、自問する
- 事実を確認したうえで根拠をもって判断する
- 個別の人権問題についての正しい知識を広げる
- 自分の行動や発言について、相手の立場に立って見つめなおす

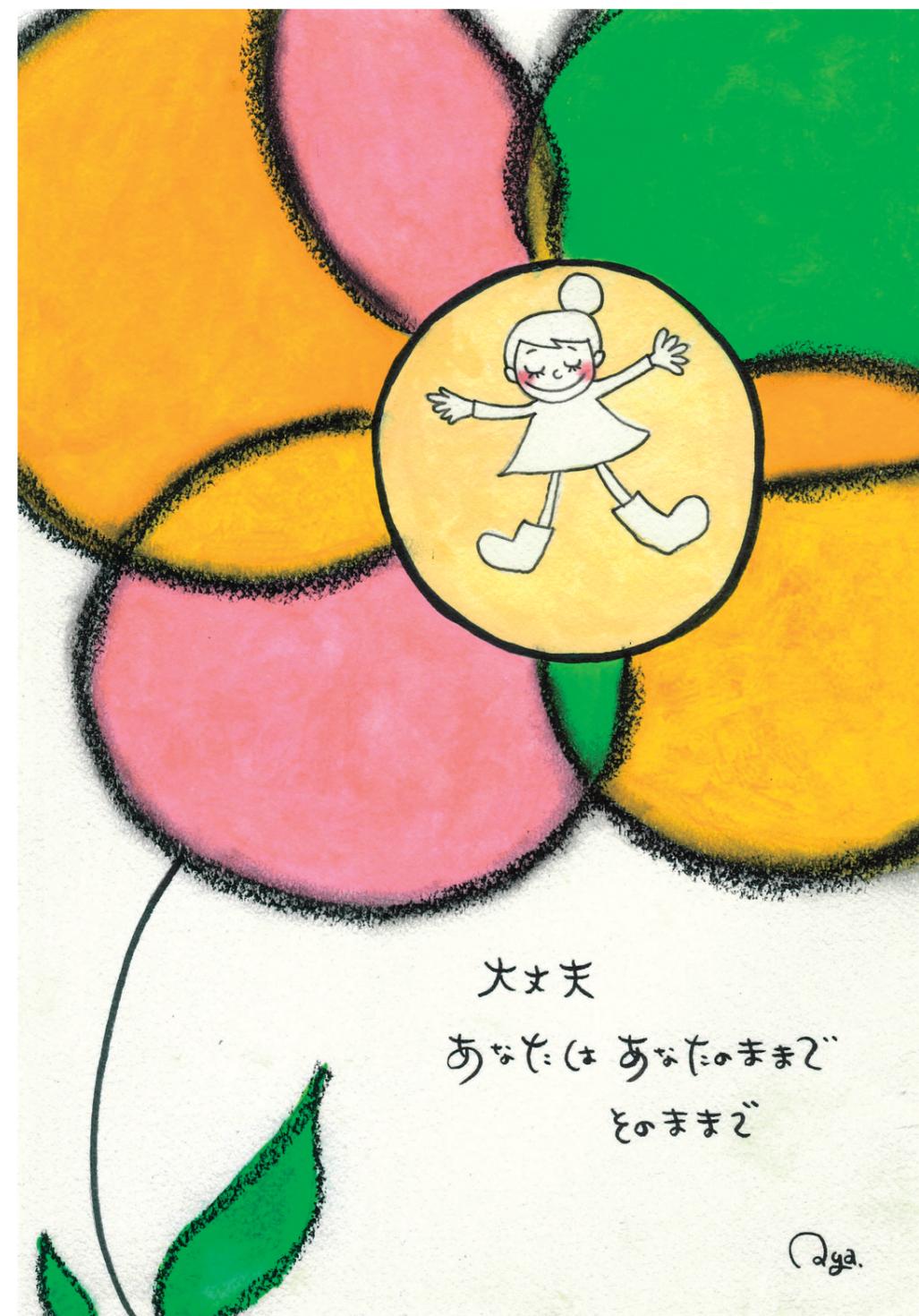
これらの行動の積み重ねにより、一人ひとりが大切にされる社会の実現につながっていきます。



【リーフレットに関するお問い合わせ】

多様性社会推進課 084-928-1006	まちづくり推進課 084-928-1243
中部地域振興課 084-932-7265	北部地域振興課 084-976-9460
南部地域振興課 084-980-7713	東部地域振興課 084-940-2574
松永地域振興課 084-934-5443	神辺地域振興課 084-962-5026

無意識の思い込み・偏見について 考えてみませんか？



表紙絵・裏表紙絵：檜山 文

血液型、出身地、性別など、特定の属性によって人を決めつけていませんか。また、「ふつうは〇〇」「こうあるべきだ」「どうせ無理だ」と考えることはないですか。誰もが持つ、これらの無意識の思い込みや偏見について考えてみましょう。

福山市